



3年ぶりに開催された
ふるさとまつり



ファンファーレを演奏した白井高校吹奏楽部のみなさんと主催者

住民税非課税世帯と 家計急変世帯に5万円を給付

Point 1

安心安全の道路拡幅整備予算を可決

Point 2

親世帯と同居または近居する
若い世代を応援する追加予算を可決

Point 3

合併処理浄化槽設置促進補助金の
追加補正を可決

Point 4

保育園WiFi環境整備の
補正予算を可決

Point 5

物価高騰緊急支援金を可決

決算審査特別委員会を設置

令和3年度決算を審査するため、9月12日に設置し、9月定例会の中で4日間かけて審査を行いました。

審査の経過と結果については、3ページに掲載しています。

委員長	田中 和八				
副委員長	斉藤 智子				
委員	血脇 敏行	影山 廣輔	中川 勝敏	秋谷 公臣	
	平田 新子	和田健一郎	徳本 光香		

人事紹介

教育委員会教育長に
井上功氏を任命することに
同意しました。

9月定例会

第3回定例会は、9月1日から10月11日まで、41日の会期で開きました。
今定例会には、条例の改正や補正予算などの議案16件が提出され、原案全てが可決されました。
また、第2回、第3回臨時会が開かれ、原案が可決されました。
なお、審議結果一覧については、8ページに掲載しています。



議会HP QRコード

《議案第7号》令和4年度白井市一般会計補正予算(第6号)について

Point 1 安心安全の道路拡幅整備予算を可決

対象となる市道12-002号線は富士地区と西白井駅圏を結ぶ市道で、第3小学校の通学路にもなっています。歩道がなく危険な一車線道路のため、国の交付金を活用し、片側を歩道にする道路の拡幅整備を行っています。その用地を買収するための補償金の追加分を補正するものです。

主な質疑

- A

市道新設改良事業の補償金について。
- Q

3月議会の補正予算第12号で、8310万円の増額補正をしました。今回その買収予定地の物件を撤去するための費用追加分です。対象となる物件は具体的に何ですか。
- A

買収予定地にある4世帯のアパートと、プロ
- Q

ツク堀、植木等の補償と移転に要する雑費となります。
- A

どのような理由で追加になったのですか。
- Q

当初の予算は令和2年に算定しましたが、契約締結時の価格を求めるよう定められていることから、令和4年に再算定を行った結果924万円が不足となり追加補正します。
- A

要因は、昨今の物価上昇に伴う材料費の高騰
- Q

で300万円、廃材処分費の増加による解体費の増加が580万円となっています。
- A

今回の拡幅工事完了で、その計画の進捗率はどのくらいですか。
- Q

全体計画の整備延長は950mです。整備済み延長は290mであり、令和5年度に実施する整備延長は25mです。令和5年度末で工事が完了しますと整備済延長は315m
- Q

となり、進捗率は約33%となる見込みです。残り7割程は今後何年間かかるのですか。
- A

計画は平成25年度から令和9年度までの15年間で計画を進めています。今後も引き続き用地交渉を進め、児童・生徒等の安全確保のため道路拡幅整備を進めていく考えです。

《議案第7号》令和4年度白井市一般会計補正予算(第6号)について

Point 2 親世帯と同居または近居する若い世代を応援する追加予算を可決

市は、若い世代と高齢者世代が互いに支え合い安心して暮らせる環境をつくるために、市内に居住する親世帯と同居又は近居を目的として、住宅の購入等をし、転入した子育て世帯等に対して、補助金を交付しています。(10万円から40万円。就学前の子どもがいる場合は10万円加算) 今年度の当初予算は1050万円でしたが、申込みが多いため、追加で400万円が計上されました。

主な質疑

- A

近居推進事業の補正金額の内訳は。
- Q

初めに、全体1050万円という国費の内示を頂いていますが、例年満額つかないという状況が続く中、まず880万円と170万円に分けて、5月に申請受付け、2日の時点であつという間に19件申請があり、前期の分が終わってし
- A

まいりました。前期と後期に分けたのは、当初国費の内示が付かない場合でも、追加配分がいただけたということだからです。残りが170万円というところで、12月の後期の申請を待つという予定だったのですが、前期の申請があまりにも多かったのと、相談を受けているのが現段階で8件から10件ありますので、400万円追加し、570万円として、12
- Q

件から14件くらいの申請に備えたいと考えました。例年は大体22件から23件の申請があります。今回前期で、西白井のマンションの影響で3割強くらいの申請があつたので、大体3割増を見込んだ合計額と考えました。
- A

補正の内容は。
- Q

新築と購入の19件です。子ども加算があつた場合の50万円を10件分、子ども加算がない場合の40万円を2件分
- Q

570万円と考えています。
- A

転入者の要件が5年から10年以上居住となつていますが、万が一、住めなかった場合は、誓約書を添付していた上で、交付要件を満たさなかった場合には返還を命じることもできるという規定がありますが、適用については今のところは考えていません。

《議案第7号》令和4年度白井市一般会計補正予算(第6号)について

Point 3 合併処理浄化槽設置促進補助金の追加補正を可決

汲み取り式や単独浄化槽を合併処理浄化槽に転換するための補助金が予定を上回るため、追加分の補正予算232万2千円が上程され、可決しました。白井市の循環型社会形成推進地域計画では、合併処理浄化槽設置の補助事業件数を年13基としています。補助交付実績から当初予算は10基分の補助金額を計上していました。予定より多くなる見込みとなつたため、追加で補正予算が計上されました。

主な質疑

- A

増額の内訳は。
- Q

当初予算では10基を予定していました。現在8基の申請があり支出が確定しています。これに対して、浄化槽の性能の良い高度処理型が1基増えていること、7人槽という大きめの浄化槽が1つ増えていることなどにより、今後追加が出た場合はこの助成金が足りなくなるので補正をしています。全体では11基を予定しています。
- A

定めています。
- Q

合併浄化槽は、人槽区分と浄化槽の機能と転換設置に係る上乗せ補助を合わせると補助額も高くなりますが、どういうことが見込まれてこのような補正になっているのですか。
- A

市で見込んでいるのは、過去からの実績等から5人槽、7人槽にそれぞれ20型と10型があります。20型よりも10型のほうが、濃度が低く処理できる高度処理型です。高度処理型のN10型を選んだ場合に
- Q

は、金額的には20万円程度上乗せになるという制度になっています。転換設置の費用は高額です。そういう中で今回増額することによって、市が把握している中の何%となるのですか。
- A

全体的な数字の把握というのには、母数を把握するのが難しく、パーセンテージまでは見込めないところです。合併処理浄化槽の設置数としては2178基というところで把握しています。
- Q

これまでにも合併処理浄化槽に転換するよう取組みを進めてはどうかという指摘が出ています。何か取組みがあつて成果につながっているのでしょうか。
- A

通常ホームページ、広報紙への掲載で啓発をしています。それに加えて合併浄化槽の設置工事をする業者や商工会への制度の説明、パンフレット配付をして呼びかけを行ってきました。

《議案第7号》令和4年度白井市一般会計補正予算(第6号)について

Point 4 保育園W i F i 環境整備の補正予算を可決

公立保育園が導入するICT化に向けて、w i f i 環境の整備や保育システムやタブレット導入が実施され、保護者・保育士にとって利便性が向上し、負担軽減となることを目指します。

主な質疑

- A

公立保育園が導入する保育システムとは、どのようなものですか。
- Q

主に、QRコード等で登降園の記録が取れる登降園管理機能、年間指導計画等の記録に使えるタブレット導入を考えています。
- A

管理機能など、保育士が通常業務で行っているものの負担軽減機能の他、午睡チェック機能なども含まれておりますが、どの時点で導入するのかは、現場との協議で進めていきたい考えです。
- Q

白井市における保育のICT化のビジョン、あるいは、ICTの平準化をどう考えているのですか。
- A

今回のICT導入の目的は、公立保育園も民間保育園もICTを導入することで、新型コロナウイルス感染拡大防止や保育士の負担軽減をすること、子どもと向き合う時間を増やせる、保育の質を向上させていくということです。導入に関しては各園の事情、例えば、保育士の年齢層等も違いますので一律的な導
- Q

入方法は考えておりません。ただ当然ニーズがあることを確認し、今回の補助金制度を創設していますので、導入によって保育士の働きやすい職場環境づくりが進み、保育士の確保にもつながるものと考えており、そういった目的も民間の保育所と共有しながら進めていきます。

《議案第16号》令和4年度白井市一般会計補正予算(第7号)について

Point 5 物価高騰緊急支援金を可決

昨今の世界情勢の変化に伴う電力・ガス・食料品等の価格高騰により、全額国費負担で支給される緊急支援給付金の追加議案が9月議会の最終日に上程され、全員賛成で可決しました。

- 【事業目的】

電力・ガス・食料品等の物価高騰に直面する世帯に対し、1世帯あたり5万円の現金を給付します。
- 【対象者】

①令和4年度住民税均等割の非課税世帯。
(申請不要・市から通知)
②「家計急変世帯※」①と同様の事情にあると認め
- 【補正予算額】

約2億6千万円。(給付金その他、事務手続き関連費用を含む)
- ※

予期せず令和4年1月から同年12月までの家計が急変した世帯

令和3年度決算を認定

みなさまが納めた税金がどのように使われたか、決算審査特別委員会を開催し、一般会計及び各種特別会計・水道会計・下水道会計を審査しました。昨年同様、令和5年度予算編成時に意見を反映できるよう、9月定例会会期中に委員会審査と採決を行いました。主な内容についてお知らせします。

総務企画

Q 衆議院議員選挙に要する経費について、委託料のうち選挙公報ポスティング委託料が予算より増額になっている理由を伺います。

A ポスティングはシルバー人材センターに委託しており、当初予算積算時に市とシルバー人材センターとの間で齟齬があり、見積り額の誤りがありました。選挙は短時間の執行が求められることから一部流用して95万円の予算に対し200万円の決算となりました。

Q 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業に要する経費について、具体的な使途は何ですか。

A しろいふるさと大使である安藤美希子選手のオリンピック出場に関しては、横断幕の作成、銅メダル獲得に対する横断幕の追加作成。中止になりましたが、コミュニティライブサイト、報告会のチラシ印刷、表敬訪問の際のメダル獲得に係る記念品として豊水の梨を購入しました。事業については、白井総合公園で開催したパラリンピックの採火式の実施、県主催のオリンピックの聖火リレーの点火セレモニーへの出席、白井市をホストタウンとしているブルキナファソ国の選手への応援メッセージの送付、ブルキナファソ国のサング選手の銅メダル獲得による祝電の送付をしました。

Q 情報集約・発信支援について、本事業を実施し、課題点・改善点等として捉えた事項は何ですか。

A しろいまっちというサイトを令和4年4月1日からオープンしています。令和3年度は運用が3か月間で周知が不足しているところがひとつあると思います。市の委託事業終了後は事業者が、委託金なしで、企業からの広告等を元にして自走でやっていく契約になっています。有料での掲載事業者が令和3年度中は少なかったため、令和4年度以降は、しろいまっち周知のため様々な企画を催したり、事業者や市民団体に対してのアプローチなど、市も一緒に協力しながらやっていこうと考えています。

教育福祉

Q 社会福祉協議会運営支援に要する経費で、赤い羽根共同募金や自治会加入世帯の減少、コロナ禍によるふるさとまつりの中止でバザー収入も無い中、福祉サービスを必要とする高齢者などは年々増加する一方です。社会福祉協議会では、他からの財源以前に、自立した財源確保が必要だと思いますが、市からの指導や要望はされましたか。

A コロナ禍において様々な活動が制限される状況でしたので、財源確保はとても難しかったと聞いています。社会福祉課と社会福祉協議会と定期的に話し合いをする場は設けています。情報を聞きながら、自主財源確保に向けた助言をするように心がけてはいます。

Q 外出支援サービス委託料について、当初予算は432万5千円、決算額で約140万円の執行残が生じています。利用が減少しているのか、理由を伺います。

A 年間の延べ利用回数は、平成31年度792回、令和2年度617回、令和3年度561回です。予算積算時は平成31年度の実績をベースとしたことから140万円の不用額が生じました。利用数の減少の理由は、コロナ禍での通院の回数の減少や、訪問診療を利用することで病院へ出向く必要がなくなったこと、車いすを利用できる民間タクシーなどの社会資源が増えたことと捉えています。

Q ニート・ひきこもり対策事業に要する経費で、居場所づくりなどの必要性についてどのような検討がなされましたか。

A 子ども・若者育成協議会で子どもの居場所づくりについて、オンラインでの居場所を作ってはどうかとの意見があり、検討を行っております。

Q 福祉タクシー助成金について、令和2年度に利用者からアンケートをとりました。その結果を3年度中に何か反映させていますか。

A 令和2年度にタクシー券の申請をされた障がい者の方190人を対象として実施し、配布枚数の適正等について伺いました。その回答で適性が66.7%、多いが18.7%、少ないが14.5%という結果でした。平成31年度と令和2年度の利用状況について分析を行い、令和3年度に福祉タクシーに限定せず、市の外出支援策全体について、令和3年度に、庁内で検討を重ねています。

Q 幼稚園送迎ステーションの事業効果について、どう捉えていますか。

A 令和3年度は令和2年度と比較して登録者数も増えており、より幼稚園の利用を促すことができましたので、待機児童対策に貢献できているものと考えています。

Q 教育の情報化推進事業は、他市に先駆けていち早く市内の小中学校にタブレットを導入した事業でした。令和3年度の効果を伺います。

A 市内小中学校では、タブレットの活用を積極的に行なっています。例えば、インターネットでの調べ学習、伝える力を身につけることを目的としたプレゼンテーションの作成、観察等にタブレットでの質の高い観察記録の作成に活用しており、幅が広がりました。

Q 令和3年度当初予算審議で、文化財認定の新たな基準について検討するという趣旨の答弁がありましたが、検討結果はどうでしたか。

A 歴史公文書の選別収集基準については、平成28年に印旛郡内8市町村で統一した基準を作成しています。その基準に基づき、市の重要な出来事や、事業の開始や終了についての資料を収集しています。

Q 船橋ハローワーク管轄で、白井市の障がい者雇用率をもっとも低いのですが、雇用を増やすためにどんな取組みをしましたか。

A 一般の枠で就職される方もいますが、市で障害者就労支援員を1人雇用しており、その取組みの枠で就労の支援をしたことがあります。自立支援協議会の中に就労支援部会があり、高校の先生や、工業団地協議会の方が委員になっており、就労の支援について話し合いをしたり、令和3年度は相談会を開催し、就労につなげられる方がいないかなどの取組みをしました。

Q 教育の情報化推進事業について、ICT化により教員の業務負担が減る分、子ども達に向けられることなどが期待されていたかと思いますが、令和3年度、教員の負担軽減につながりましたか。

A 働き方改革には大きく結びついていると思います。校務支援システムの導入により、一度入力したデータを関連する様々な機能に二次利用して、転記や集計の効率化がされます。また、成績管理機能により、通知表や指導要録、調査票にリンクさせる機能もあります。

Q 学校給食センター運営に要する経費について、小中の主菜から副菜までの令和3年度の残菜平均は17.9%で5234万円、令和2年度の約5千万円より多いことをどう捉えていますか。

A 前年度よりも残菜率が上がってしまった要因の1つとして、食べ残しも含まれますが、コロナによる学校等の休校や学級閉鎖によるキャンセルが、給食センターでは、すぐに対応できず、作った上で学校で消費してもらうと、子ども1人当たりの量が多くなるという状況が生まれます。令和3年度に延べで230学級閉鎖等があり、残菜増加の要因と考えています。

Q 交通安全施設に要する経費で当初予算700万円より、2倍以上の工事費となっている理由は何ですか。

A 昨年6月に八街市で5人の児童が死傷するという大変痛ましい事故が発生したことを受け、通学路緊急点検を行いました。結果、路面標示等の修繕が必要な箇所があり、道路維持区画線設置工事費の当初予算内で先行執行し、追って緊急点検で必要となる修繕箇所の所要額を9月議会で増額補正および、交通安全整備工事から節内流用を行ったため、決算額が増額となっています。

Q 企業誘致推進事業について、産業用の用地として市の公共施設用地の検討を行いましたか。

A 駅前と工業専用地域について、企業誘致基本方針と同じように進めていますので、駅前にある公共用地の再編を見込んで、施設を誘致し、その公共施設があった土地を有効活用した形で駅前を進めていきます。併せて、工業専用地域についても、生産緑地等が残っていますので、有効活用して再編できれば非常に良いと考えています。

Q バス交通推進事業について、事務事業評価シートによれば、コミュニティバスの利用者、千人あたりのコストが令和3年度112万7900円、最も低い平成28年度に比べ、桁違いに多いです。このことをどのように考えていますか。

A コミュニティバスの運行委託の料金については、運行に係る経費から運賃収入を引いた額を市が支払う形となっています。令和3年8月にダイヤとルート改正を行い、距離が300キロ、便数が21増えたことから、運行に関する経費も上がっていることと、利用者についても、コロナによる外出自粛や、リモートワーク等による減少で、ダイヤ改正の8月以降、前年比で約16%ほど減少していることから、1人当たりの経費として増えていると考えています。

第一回臨時会
(令和4年8月19日)

子ども医療費助成が
高校3年生までに拡充を可決

コロナ禍での物価高騰の中、一番影響を受けるのは若い子育て世代であり安心して子育て出来る環境をつくるのが大事です。一般会計補正予算第5号では保護者の経済的負担を軽減するため、地方創生臨時交付金を活用し、子ども医療費の助成を高校3年生まで拡充します。平成28年8月には通院の助成対象が小学6年生から中学3年生まで拡大し、令和元年8月には、所得制限が撤廃されました。

主な質疑

今回実施する医療費助成の期間は、令和4年10月1日から令和5年3月31日までを受診分となります。なぜ高校生までとしたのですか。

コロナの感染症は6月以降10代の感染者が一番多かった現状があり、高校生までの医療費助成が一番有効ではないかと判断しました。

主な質疑

の中で、国や県が制度を定め行うべきと思いますが、今回このようなコロナ禍での状況を考えて、財源が確保できれば恒久的に行っていきたいと考えます。10月に食品関係などの6千品目の値上げとなりますので、10月より始めたいと思います。対象者への周知は、ホームページや広報でのお知らせと、漏れがないよう該当する家庭には通知を致します。助成の対象については、通院、入院及び調剤となります。自己負担については、入院1日、通院1回につき300円です。

第二回臨時会
(令和4年8月25日)

七次台中学校校舎改修工事
2回目の契約変更を可決

校舎内部改修工事の進捗に伴い、新たに補修工事や撤去復旧工事が発生しました。さらに、施工過程での詳細な現地調査により再検討した結果、必要な仕様変更を行うため工事費用が増額となり、契約を変更する必要が生じました。

主な質疑

費用の内訳は、校舎内部の壁・天井などの撤去補修工事に約504万円、屋上防水改修の仕様変更に約422万円、LAN配線・空調設備の撤去復旧工事に約1003万円、廊下・天井に設置するケーブルラックの仕様変更に約278万円、合計約2207万円になります。

議案等審議結果一覧表

○は賛成 ×は反対 ーは採決に不参加

議案等審議結果一覧表（第2回臨時会）																						
		議案等 番 号	件 名	付 託 委員会名	審議結果	各議員の賛否																
						日本共産党		公明党			しろい未来研究会		白井令和				政和		市民の声			議長
						徳本	中川	石井	植村	斉藤	田中	和田	広沢	古澤	長谷川	伊藤	秋谷	血脇	岡田	柴田	影山	小田川
臨時会 第2回	市長提出のもの	議案第1号	令和4年度白井市一般会計補正予算（第5号）	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議案等審議結果一覧表（第3回臨時会）																						
		議案等 番 号	件 名	付 託 委員会名	審議結	各議員の賛否																
						日本共産党		公明党			しろい未来研究会		白井令和				政和		市民の声			議長
						徳本	中川	石井	植村	斉藤	田中	和田	広沢	古澤	長谷川	伊藤	秋谷	血脇	岡田	柴田	影山	小田川
臨時会 第3回	市長提出のもの	議案第1号	契約の変更	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議案等審議結果一覧表																						
		議案等 番 号	件 名	付 託 委員会名	審議結果	各議員の賛否																
						日本共産党		公明党			しろい未来研究会		白井令和				政和		市民の声			議長
						徳本	中川	石井	植村	斉藤	田中	和田	広沢	古澤	長谷川	伊藤	秋谷	血脇	岡田	柴田	影山	小田川
第3回定例会	市長提出のもの	議案第1号	教育委員会教育長 井上 功氏の任命	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第2号	白井市議会議員及び白井市長の選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	総務企画 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第3号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第4号	税条例の一部改正	総務企画 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第5号	手数料条例の一部改正	総務企画 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第6号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部改正	総務企画 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第7号	令和4年度一般会計補正予算（第6号）	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第8号	令和4年度国民健康保険特別会計事業補正予算（第1号）	教育福祉 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第9号	令和4年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	教育福祉 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第10号	令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	教育福祉 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第11号	水道事業会計補正予算（第1号）	都市経済 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第12号	下水道事業会計補正予算（第1号）	都市経済 常任委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第13号	令和3年度白井市歳入歳出決算の認定	決算審査 特別委員会	原案可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
		議案第14号	令和3年度白井市水道事業会計の認定	決算審査 特別委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
		議案第15号	令和3年度白井市下水道事業会計の認定	決算審査 特別委員会	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		議案第16号	令和4年度一般会計補正予算（第7号）	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※陳情3件は、市外からの陳情のため議長報告となりました。

市政のここが 知りたい

平田 新子議員

「まちサポ」の4年半と 指定管理者移行を問う

問 しろい市民まちづくりサポートセンター（まちサポ）が市役所に市直営で開設以来4年半。つなぐ・広げるとの目標や中間支援の拠点機能も未達成の今、課題をどう捉えていますか。

答 市民コーディネーターのスキルや十分なチーム力を発揮出来ず、市民活動団体と行政をつなぐ中間支援施設の役割を果たせなかったことが、市としての課題と捉えております。

問 令和2年11月行政経営戦略会議での目標未達成の運営機能等が挙げられ、市民運営を断念し、指定管理者への移行が確認されました。次年度よりの指定管理者に期待する条件などは。

答 他の公共施設と異なり市民活動の拠点として市民・市民団体と行政をつなぐ役割と、民間のノウハウや運営経験を活かし中間支援施設の機能の充実を図ること。市民が気軽に立ち寄り易い管理運営、利用者の満足度の向上、新規市民団体の育成等です。

問 指定管理者として業者に委託するメリットは。

答 民間事業者の競争原理に基づく経費節減と、蓄積したノウハウを活かした自主事業や管理運営での利用者満足度の向上等です。

問 指定管理者には利用者満足度調査等も実施していくようですが、現段階での利用者の声については。

答 登録団体から頂いた要望は内容に応じて指定管理者の募集要項に記し、事業者にも伝えて反映できるものは積極的に取り入れて頂けるよう協議をしていきたいと考えています。

問 移行スケジュールは。

答 10月中旬に候補者を決定、12月に議案提出し、議決後は令和5年4月より運営実施となる予定です。

「ドローン活用と規制」についても質問しました。



12人（20項目）の質問があり、その要約を掲載しました。詳細については、会議録をご覧ください。この文章は各議員が作成しています。

田中 和八議員

白井市が変わるチャンス

問 令和3年12月10日の戦略会議にて、西白井駅周辺地域活性化の方向性が承認されていますが、北総鉄道通学定期代値下げ発表前であり、ゼロ予算で事業を進めるため公有地を活用する案件が、令和7年度に駅前ビジョンを策定では遅いと思いますが伺います。

答 今後の具体的な西白井駅前周辺地区の事業の進め方は、産業振興の側面から地権者等と意見調整をしながら地区まちづくり協議会の設立を促し、土地利用に関する意見交換を当該協議会と行い、サウンディング型市場調査などの支援を行い、市場性を確認しながら駅前ビジョンを検討し、併せて事業化手法についても検討していくことになりました。これ等が順調に進捗するのであれば、スケジュールを見直し、前倒しで対応することも考えていきたいと思っています。

問 10月からの北総線通学定期代の大幅値下げ、北千葉道路成田・都心直結工事によるインターチェンジ周辺の利用など白井市が変わる条件がそろっています。この好機を活かすための参考に、岩手県紫波町のオールドタウンは、当時の町長のリーダーシップによって官民連携による新しいまちに生まれ変わりました。市長もリーダーシップを発揮しませんか。伺います。

答 白井市は、都心や空港から近い利便性、地震や水害などに強い立地等から、複数の企業の方々から進出意向をいただいているところです。企業誘致の推進につきましましては、スピード感が必要だと考えているところですが、土地所有者の方々の大切な財産にかかわることですので、一つ一つ丁寧に理解をいただきながら、慎重に進めてまいりたいと考えております。

斉藤 智子議員

小中学校の特別教室に 早急にエアコン設置を

問 特別教室へのエアコン整備の検討状況について。

答 特別教室へのエアコン整備については、令和4年度に整備手法を検討、令和5年度に整備を行い、令和6年度より運用することが、白井市第5次総合計画後期実施計画に位置づけられています。今後も実施計画に基づき進めてまいります。

問 白井市の特別教室の設置率は、28・1%です。近隣市の状況を伺います。

答 近隣10市のうち特別教室に空調を設置しているのは、7市でした。自治体によりまちまちですが、おおむねパソコン室が9割、図書室・音楽室・家庭科室・美術室は7割から9割設置済みとされています。

問 特別教室へのエアコン整備について寄せられている要望や意見について。

答 保護者からは、子どもの具合が悪くなったからと学校から連絡が入り迎えに行ったところ、エアコンのない特別教室で、扇風機で授業を受けていたと聞いた。早くエアコンを設置してほしいとの声がありました。教職員団体からも、エアコンのない特別教室は学習環境としては厳しいものがある。スポットクーラー等を導入してもらったが、稼働音や、教室全体が冷えないため、授業中の使用が難しいなどの意見が出ています。

問 全国の自治体はもとより、近隣市でも設置が進んでいます。毎年災害級の暑さの日が増えていることや、職員や保護者、教育委員などから、早期の設置を求める切実な声が上がっていることなどから、一刻も早く設置することが必要です。計画どおり、特別教室のエアコンは、令和6年度から稼働されるのか確認します。

答 計画どおり進めるよう指示していますので、そのとおり取り組んでいきます。



岡田 繁議員

白井市の2050年までの 脱炭素社会の実現

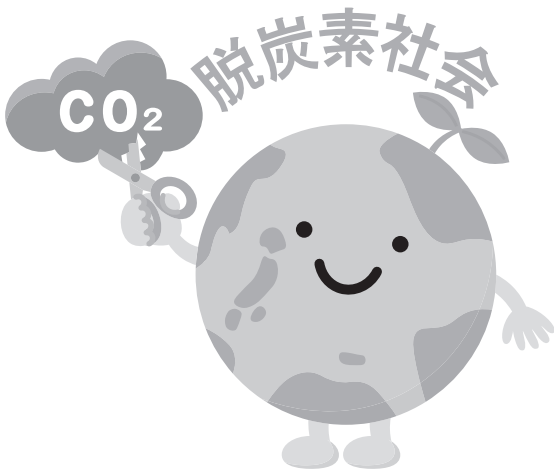
問 白井市で利用のエネルギーについて伺います。

答 市役所の実務および事業におけるエネルギーの現状について、令和2年度のエネルギー消費量は全体で5万1798ギガジュールであり、そのうち都市ガスが55・1%、電気が43・3%を占めている状況です。

問 いつまでに市の施設のLED照明の設置等を実現させますか。

答 白井市第5次地球温暖化対策実行計画の終了年度である令和12年度までにLEDの導入・更新を予定している施設で着実に取り組み、2050年に向けて施設の統合や大規模改修時に省エネルギー対策を検討、実行することで、実現に向けて取り組みます。

問 市内における電気自動



車の普及率について伺います。

答 0・5%です。

問 2050年脱炭素社会の実現に向けて、市長の意気込みをお聞きます。

答 ゼロカーボンシティの実現を目指し、持続可能な社会に向けた取組みを実行していくことは、現在を生きる私たちに課せられた責務であると同時に、市民の将来にわたる安全で健康かつ快適な生活環境を確保する市としての重要な使命であると考えます。この様な考えの下、白井市第3次環境基本計画および白井市第5次地球温暖化対策実行計画を策定し、各施策や取組みは、横断的に着実かつ効果的に進めてまいります。ゼロカーボンシティの実現に向けて、私が先頭に立ち、取組みを進めてまいりますので、市民・市民団体・事業者の方々のご理解とご協力をいただき一丸となりオール白井でチャレンジしてまいります。

和田 健一郎議員

予想より加速する少子化と

白井市の小学校

問 今年の出生数は70万人後半との予想もあります。これは政府予想より10年以上も早く少子化が進むことになりそうです。令和11年までの統廃合含めた適正化検討についてお聞きします。

答 平成15年に平塚分校を白井第二小学校に統廃合しましたが、その後の検討については行っておりません。

問 私として3つの懸念があります。①児童生徒数が予想より減少すること。②計画では令和14、15年に30億円から40億円の支出となる財政面の懸念。③高度成長期のインフラ改修工事と重なり建設費が高騰する可能性。そこで市の学校施設も公共施設再配備検討を含めた考えがあるか市長にお聞きします。

統廃合が行われたことは周知の事実ですが、市の今までの統廃合含めた適正化検討についてお聞きします。

平成15年に平塚分校を白井第二小学校に統廃合しましたが、その後の検討については行っておりません。

私として3つの懸念があります。①児童生徒数が予想より減少すること。②計画では令和14、15年に30億円から40億円の支出となる財政面の懸念。③高度成長期のインフラ改修工事と重なり建設費が高騰する可能性。そこで市の学校施設も公共施設再配備検討を含めた考えがあるか市長にお聞きします。

問 白井市学校施設長寿命化計画は100億円以上支出を圧縮する知恵を絞った計画ですが、工事を見送る選択肢もありますか。

答 児童生徒数・社会経済状況・社会要請に応じた整備、国の補助制度などの動向により、柔軟に計画を見直すこととしております。

問 多摩市や隣の印西市では人口が今でも伸びているにも関わらず学校の適正化

「白井市における企業版を含めたふるさと納税の改善提案」も行いました。



石井 恵子議員

試行的運行から本格実施に向けて

スクールバスの今後は

問 スクールバスを危険な通学路がある他校に拡充する考えはありますか。

答 危険な通学路がある七

次台小学校は、スクールバスの検討をしましたが、対象となる児童が多いためバスの台数が増え、乗降場所の確保が難しいことから現状の見守り対策を強化し、

帯状疱疹ワクチンの費用を

助成する考えは

問 帯状疱疹患者の実態は。

答 国民健康保険加入者に限定しますが平成30年度199人、令和元年度170人、令和2年度231人、令和3年度196人です。

問 帯状疱疹の予防策とは。

答 帯状疱疹は免疫力の低下が原因と言われ、予防策として日頃からの健康管理とワクチン接種が有効です。1回接種の生ワクチンは費用が6千円から9千円で予防効果は50%から60%。効果の持続は5年程度です。2回接種の不活化ワクチンは費用が1回2万円から2万5千円で予防効果は

97%から89%。効果の持続は9年程度です。

問 50歳を超えると発症率が高く80歳までに3人に1人が発症するといわれています。接種費用の助成は。

答 現時点で考えておりませんが、現在、厚労省の審議会が定期接種に位置付けるかどうか検討がされています。国の動向を注視して検討してまいります。



柴田 圭子議員

個人情報保護条例全面改正にあたり

問 個人情報保護法改正に伴い、市の個人情報保護条例も全面改正することになっていますが、進捗状況は。

答 12月定例議会に条例案を提案する予定で、現行条例は廃止する方針です。

問 改正法と市の個人情報保護の考え方の違いは。

答 個人の権利利益保護に加え、加工した情報を民間分野で活用することを視野に入れた社会全体のデジタル化に対応したデータ流通が目的です。

問 国の法律はデータを有効利用することが第一となっていて。市は新たに制定する条例の目的を変え

てまいりますか。

答 現行条例の意義をそのまま継承し、個人情報の保護を第一に考えています。

問 個人情報保護関係は自治事務で、レベルを下げないようすることが自治体の務めだと思えますが。

答 市が個人情報適正に扱わなければならないことにならないと考えます。



令和5年度の予算編成方針は

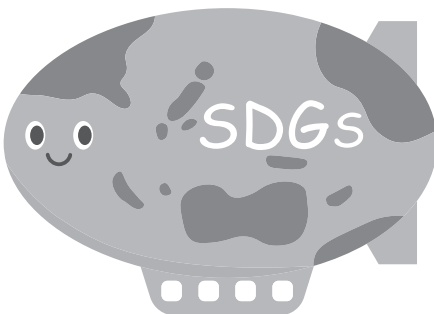
問 新型コロナ対策のため、本来の予算編成がしにくい状況ですが、次年度はどのように行いますか。

答 3つの基本方針①後期基本計画の着実な実施②市民生活の安全安心の確保③将来を見据えた行財政運営の実現を掲げ、ゼロカーボンシテイの実現を意識し、

SDGsの視点を持って事業展開するよう指示しました。

問 職員がかなり疲弊しています。人は石垣、人は城と申します。人件費を崩さないようにと思えますが。

答 シーリングのような考え方をせず例年通り計上するようにと話しています。



植村 博議員

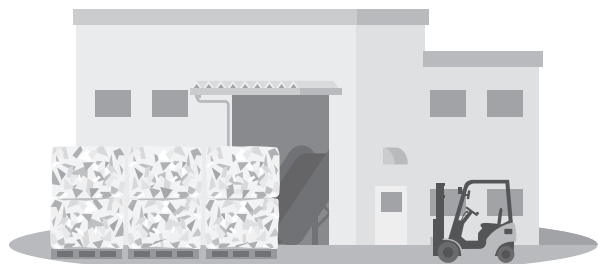
白井市のヤードの現状と市民生活

問 市内ヤードの実態・把握について。

答 パトロールなどにより神々廻地区や平塚地区などの市街化調整区域に13か所と把握しています。実態は、一部の屋外保管場で隣接地への堆積物の崩落や火災、操業に伴う不適切な屋外焼却行為や騒音被害などを市で確認しています。懸念は、不適切な保管等や操業で、堆積場所へ雨水が浸入して汚水の流出や土壌や地下水の汚染、操業に伴う振動や悪臭の発生など地域住民の生活の安全や生活環境保全上の大きな支障となることが考えられます。

問 この世の中に存在するものすべて繋がっていて互いに関連しあっている。環境と人の安心・安全のため、ヤードの実態を知り、何が問題で、解決には何が必要かということです。県・市の所管や役割について。

答 明確な定めはなく、再



生資源物の扱いにより廃棄物と捉えられれば、その許可や指導権限のある県と市の合同で施設への立入等、現状把握や必要に応じ指導しています。問題の発生を防ぐため、事前協議の場や事業者と接触の機会を図るのも重要な手段と考えます。

問 他団体との連携は。

答 問題発生後でなく、未然防止対策が必要です。広域の対応が望ましい。本年7月に県知事が来庁した際、再生資源物の屋外保管場の設置許可の義務化や条件の整備、適正保管の規制基準を定めた実効性の高い制度の構築を、笠井市長より直接要望しました。知事からは問題だと認識している、実効性ある制度構築のため今後市町村と情報をキャッチボールしながら進めていきたい主旨の回答をいただきました。市も、制度の構築に向け連携を強化していきたいと考えています。

竹内 陽子議員

千葉ニュータウンの今後の課題

問 40年ほど前に開発された千葉ニュータウン地区の大規模盛土造成地の上や周囲に建物があった場合、具体的にどのような対策を進めていきますか。

答 滑動崩落の恐れがある、盛土が抽出された場合は、危険が生ずる恐れのある土地に存在する住宅・道路・河川・鉄道等の保全対象調査を行っています。

問 ニュータウン地区の上水道の耐震化について伺います。

答 県営水道では、区域全域の耐震化率は23.6%から30%以上へ、重要給水施設管は25.4%から80%以上を目標にしています。

教育の現状と課題

問 本年4月、小学6年生と中学3年生を対象にした全国学力テストの結果と評価について伺います。

答 結果は夏休み中に教育委員会と各学校に届きましたが、今後、市教育委員会

で全体の結果を分析し、10月中旬、教育委員会ホームページで公表します。

問 タブレット導入が、学力テストに影響を与えた点について伺います。

答 観察の際の質の高い学習記録や、電子書籍による読書活動の推進で、学力調査にも大きく影響を与えられるよう取り組みます。

問 教職員の補充はどのように考えられていますか。

答 県教育委員会に学校の



小田川 敦子議員

時代に即した

特別支援教育のあり方は

問 市の現状と課題は。

答 個別支援学級は39学級209名。特別支援学校は高等部42名、中学部11名、小学部28名。課題は、特別支援について保護者との連携を一層図ることです。

問 教員の専門性・指導力向上に向けた取り組みは。

答 全ての教員に支援学級担任を経験させるなど、各校へ働きかけています。

問 交流及び共同学習は、学校においても特別支援教育推進計画に位置づける事

となっているが、できていない学校があります。教育委員会において明文化を徹

誰もが安全安心で利用しやすい

公共交通環境の実現を

問 交通弱者を念頭に置いた交通網計画を、今後どのように進めていきますか。

答 要介護者・障がい者には、福祉部門でサービスを展開しています。高齢者については重要な課題と捉えています。乗合タクシーの事は、慎重に検討を進めて

いきたいと考えています。問 スクールバスのように

底させ、取組みの理解促進のために公開を要望します。答 H P上で公開できるかどうか、検討します。問 教育・福祉・医療・労働が連携する「特別支援連携協議会」設置の検討は。答 調査研究をいたします。



古澤 由紀子議員

政策・施策事業の評価を有効に

問 事業評価の方法としてPDCA（プラン・ドゥ・チェック・アクション）方式は有効ですか。

答 限られた行政資源を適正に投入するツールとして効果があると捉えています。問 要改善と思われる事業にはどう対応しますか。

答 各事業担当課長の評価を経て企画政策課が確認し基準に基づき廃止・民営化・リセット等をリスト化し

た上で各課で検討します。その上で行政経営戦略会議で市の対応を決定します。

問 事業の流れに沿った評価では見えないものを事業の立案時から相対的に見直す視点や、事業評価の設定そのものの見直しについて伺います。

答 各事業の評価結果によつては、事業の設定など



白井市産業振興策としての農業

問 白井市の農業における将来展望を伺います。

答 農業従事者の減少・高齢化・耕地面積の減少が現実としてある中で、5年10年後の地域農業を守るための「人・農地プラン」の策定を進めています。農地の集積集約を進め、農業者や企業が農業経営をしやすくする環境を整えていくためのものです。

問 一方、市の産業振興策の一つに企業誘致推進事業があり、土地調達のための市街化調整区域の用地転換

があります。農地の増減と



徳本 光香議員

市の審議会では公平な進行為

問 委員長になるような大学教授も募集の形ですか。

答 市で適正に選びます。問 進行役の長は意見の表明をいつするべきですか。

答 公平に意見を吸い上げ議論が違う方向に行く場合は、長として意見を言うのが本来の役割だと思います。

問 文化センターのあり方検討会の長は会議冒頭で全面廃止がいいと発言し、存続を望む市民の意見を否定

したので、「長の意見は最後に表明を」と要望しましたが、どう扱われましたか。答 長への内容報告や、次の会議で会場内に置き閲覧できるようにしています。

問 委員長が先に意見を言い誘導した場合、市の事務局が公平な進行をお願いします。

市と旧統一教会の関係調査を

問 関係を調査しては。問 関係ありませんでした。市長としての態度は。

答 私は旧統一教会との関係はありません。今後関係は持ちません。



千葉県北総地区市議会正副議長会
議員研修会

日時：令和4年10月18日(火) 参加議員 18名
場所：アートホテル成田
講師：白鳥 浩(法政大学大学院公共政策研究所教授)

皆さん、選挙できちんと投票していますか。誰もが平等に一票を持ち、自らの意思で自由に投票できる普通選挙こそが民主主義の要です。ロシアの様に、銃を突きつけられ、誰がどんな票を入れたのか丸見えな、透明の投票箱で行われる住民投票をまかり間違っても「民主的」とは言いません。

今回、3年ぶりに北総地区の市議会議員が一堂に会し開催された当研修会(昨年はリモート開催)は、統一地方選挙を翌年に控えていることもあり「選挙について知っておくべきこと ～コンプライアンスと実際～」が講演のテーマとなりました。講師の白鳥氏の専攻は現代政治分析。地方を含めた国内外の政治変容に関心を寄せ、各種メディアにおけるコメントでは的確な解説が評価を得ています。

最初に、よく「法令遵守」と訳される「コンプライアンス」についての考察から。地方議員にとってのそれは単なる順法に止まらず、広い意味での倫理観・公序良俗に従っての公平公正な業務の遂行を意味し、むしろ法の外にあるもの(政治倫理・社会規範)が重視されつつあることを、昨今世上を賑わせている政治家と特定の団体との付き合い(後援、祝電、インタビューなど、それ自体が即違法とは言えないが、場合によっては社会的・道義的責任が問われる)を引き合いに出しつつ解き明かされました。

それらを踏まえた上で、法で定められた被選挙権・立候補に際しての居住要件・各種選挙違反などについて、事例を交え解説がなされました。地方議員選挙の候補者には3か月以上の居住要件、それも単なる住民票の届け出だけでなく厳密な居住実態が求められます。これは、議員は「住民代表」であるという大前提に基づく考えです。これとは逆に、首長選挙の候補者には居住要件がありません。その理由は、首長には県や国とのパイプ役を求められることもある現状が反映されているからではと推測されています。さらに各種選挙違反についても解説されましたが、立候補者のみならず一般有権者も違反に問われる可能性があるという点にも注意が必要です(例：一般有権者による電子メールを利用した選挙運動の禁止)。

最後の質疑応答で、日本と海外との比較について問われた講師は、法の縛りすぎの部分(例：日本では禁止、海外では認められている戸別訪問)が、政治への参加意欲を失わせているのではないかと、などといった、一歩踏み込んだ発言もされています。

政治におけるコンプライアンスの、一筋縄ではいかない複雑さ、難しさを再認識させられた研修会でした。



教育福祉常任委員会の学校視察

『ICT環境の現状について』

日時 令和4年10月3日(月) 視察先 大山口中学校

近年、急速な情報化の進展により、子どもを取り巻く環境が大きく変化し、児童生徒の情報活用能力育成の必要性がますます高まっています。白井市においては、児童生徒に一人1台のタブレットと、ICTを活用した教育の充実、家庭においても継続して学べるための環境整備が令和3年2月に完了しました。これにより、「児童生徒の情報活用能力の育成」や「ICTを効果的に活用したわかりやすく深まる授業の実現」、「教職員間の情報共有による、よりきめ細かな指導の実践」が期待できます。ICTの導入によりどのように学びは変わったのか、授業視察を行いました。

主な説明

- 動画の活用により、作業や動作の場面等で理解が進む場面が増えた
- 比較検討が容易にできるようになった
- 調べ発表が以前より容易になり、子ども同士の学びあいも進んだ
- 教職員の準備時間が大幅に短縮され、勉強時間が確保されるようになった
- コロナ禍において、保護者会や職員研修をリモート開催にて行った

主な意見交換

- Q タブレットと紙、提出方法の割合は。
- A 紙での提出が多い。評価物につながるものは紙で行っています。
- Q 教科書・ノート・タブレットを出す时机の上がいっばいで使いづらそう。何か工夫は。
- A ご家庭でタブレットケースを購入していただき、使わない時は机の横にかける。教科書は引き出しにしまうようにしています。



編集 後記

皆さんが考える、白井が他所に誇れるものとは何でしょうか。とりあえず最初に梨があるとして、ではその次に来るものとは。今年春、新たに設置された北総線西白井駅看板。そこに記載された、副駅名「梨も騎手も育つ街」の元ネタで、テレビアニメの舞台にもなった競馬学校を二番目にあげる方もおられるのではないのでしょうか。

それ以前にも、白井には豊洋牧場、西山牧場など馬牧場の分場が点在した時代があり、さらに遡ると徳川幕府が設置した馬の放牧場「小金牧」へと行き当たります。さらに七次にある天神八幡神社には、宇治川の先陣争いで活躍した鎌倉殿の名馬「生食(いけずき)」が御祭神として鎮座まします。事程左様に馬との深い縁を待つまち白井。梨以外何も無しとは言わせません。(影山 廣輔)

市議会傍聴を
希望される皆さまへ
(新型コロナウイルス対応)



新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、しばらくの間、本会議及び委員会の傍聴については、できる限りお控えいただくようお願いすることといたしました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。本会議及び委員会はインターネットでライブ中継及び録画中継(委員会はライブ中継のみ)をしておりますのでご利用ください。